



今年度、茨城県立土浦特別支援学校に赴任いたしました校長の高山忠昌です。
どうぞよろしくお願ひいたします。

本校が目指す学校の姿を「笑顔あふれる明るい学校」としました。
そして、その土台として大切にしたいことを、「一人一人の学びを大切に」という
言葉に込めました。

子どもたちは、学びの中で「わかった」と感じ、「できた」という実感を積み重ねる
ことで、自信を育んでいきます。そして、その積み重ねが「もっと学びたい」という
次の意欲へとつながっていきます。私は、この「わかった・できた・もっと学びたい」
という学びの流れを、何より大切にしたいと考えています。

また、子どもたちの笑顔は、ただ楽しいということだけで生まれるものではないと
思います。安心して過ごせること、学ぶ喜びを感じられること、自分の成長に気付ける
こと、そして人とのつながりを感じられること。そうした日々の積み重ねの中で
生まれる笑顔を、本校では何より大切にしていきたいと考えています。

本校のランドデザインでは、背景にひまわりを用いました。
ひまわりは、太陽に向かって咲く花です。その姿に、子どもたち、教職員、保護者、
地域の皆様が、本校の目指す姿をそれぞれに思い描きながら、つながっていける
学校でありたいという願ひを重ねました。

また、ひまわりには、明るさや笑顔のイメージがあります。本校が目指す
「笑顔あふれる明るい学校」を、言葉だけでなく背景でも表したいと考えました。
繰り返し目にする中で、その思いが自然に心に残っていくことも願ひています。

変化の大きい時代だからこそ、子どもたちには、周りの人と関わりながら、
自分で考え、自分らしく歩んでいく力が求められます。

本校では、一人一人の教育的ニーズに応じた教育を通して、自立と社会参加に必要な
力を育てるとともに、地域資源を生かした体験的な学びや、人や社会とつながる学びを
大切にしながら、子どもたちが明るく、たくましく、自分らしく生きる力を
育んでまいります。

子どもたちの笑顔があふれ、一人一人が学ぶ喜びを感じ、保護者や地域の皆様とともに
歩む学校。その実現に向けて、教職員一同、力を尽くしてまいります。

今後とも、本校の教育活動へのご理解とご支援を賜りますよう、よろしくお願ひいたします。

令和8年4月1日吉日

茨城県立土浦特別支援学校長 高山 忠昌

